

## 要 望 書

2007年12月14日

日本赤十字社  
社長 近衛忠輝 様

### 【要望事項】

**日本赤十字社埼玉県支部事務所の移転計画を見直し、現在地での建替えをご検討ください**

日本赤十字社は、医療事業や福祉事業など様々な事業を展開して来られ敬意を表します。

この度、私共さいたま市浦和区仲町三丁目の住民は、調神社・調公園に隣接する「浦和青年の家」跡地へ日赤埼玉県支部事務所を移転する計画があることを知り、今後どの様な影響が出るのかを大変心配しております。

日赤埼玉県支部は、仲町からの移転に伴い、跡地を民間に売却するそうですが、その後大型高層マンションが建設されるのではありませんか？未だに私共仲町三丁目住民に対し説明がされず、憤りと不安でいっぱいです。仲町三丁目地区の地目は「商業地」となっているものの、実質的には平屋や二階建てのなどの戸建住宅が多い地区なのです。

日本赤十字社が使われている「ちょっとだけ、想像力をもってください」というキャッチフレーズがありますが、「ちょっとだけ、想像力をもってください」と、仲町三丁目の住民からお願いいたします。私共の住環境は日赤埼玉県支部移転、その後の高層マンション建設の流れの中で、決定的に悪化することになるでしょう。地域社会に根ざした活動を掲げるのであれば、いかなる地域の住民に対しても、その住環境に打撃を与えないでいただきたいのです。

昨今、関東地方に直下型大地震が発生する確率が非常に高いという報道がされ、被害が懸念されます。そのような災害時において仲町三丁目という場所は、災害対策本部が置かれる県庁、市役所とも広い道路で結ばれており近距離であること、また幹線道路にも近く、どこよりも日赤の救援活動に絶好の立地条件ではないでしょうか？

現在の日赤埼玉県支部の建物が、その活動に沿わないのであれば、駐車スペース、物資備蓄倉庫などを備えた支部事務所を現在地の仲町三丁目に建替えることは充分可能なのではないのでしょうか？

私共、仲町三丁目の近隣住民は、日赤埼玉県支部が現在に留まっていたきたいと、強く要望いたします。つきましては事務所移転についてご再考を心よりお願いいたします。

浦和区仲町三丁目  
住民代表 山下芳枝  
ダイヤパレス常盤公園  
住人代表 高橋治栄子